

2026-2027

No.1839

2026.8.6

会長：石坂一男 幹事：小林信広
 会員数：52(内4名特別会員) 会場出席：27 欠席：25
 出席率：55.10% 前回出席率：100%
 点鐘：石坂一男 会長 司会：武井順一 副S A A
 国歌斉唱
 ロータリーソング：奉仕の理想（ソングリーダー：小澤博之）
 例会場：沼田健康ランド 12:30～

継続可能な
インパクトを
生み出そう

ロータリーを語ろう
2.0+

お客様

沼田税務署長 丸山 博 様

ロータリー米山奨学生 石 若溪 様

会長の時間

石坂一男 会長



「四つのテスト」がどのようにして誕生したか

ロータリークラブの「四つのテスト」は、1932 年にシカゴ・ロータリークラブの会員であったハーバート・J・テラーによって、クラブ・アルミニウム社が倒産寸前の危機を乗り越えるために考案した経営哲学に由来します。

例えば、自社製品の広告に用いられていた「世界で最高」というキャッチフレーズに対し、それを客観的に証明できないとして削除を指示し、事実のみを述べる誠実な宣伝に改めました。

その普遍性と実用性から、後に国際ロータリーの公式な行動指針として採用されました。

「真実か」「公平か」「好意と友情を深めるか」「みんなのためになるか」という 4 つの問いは、職業生活や社会生活における倫理的な判断基準として機能します。

「真実かどうか」は、単に客観的な事実と合致しているかを確認するのではなく、嘘やごまかし、誇張がないかという誠実さを問うものです。

「みんなに公平か」という問いは、自分の利益や特定の個人の立場だけを優先するのではなく、利害関係者全員の視点に立ち、誰かが不当な不利益を被ることがないか、えこひいきがないかを検討します。

「好意と友情を深めるか」この問いは、その言動が人々の間に良い感情や信頼を育み、より良い人間関係を築くことに貢献するかを問います。

最後の問い「みんなのためになるかどうか」は、関係者全員にとって有益なものとなるかを問うものです。短期的な利益や一部の人の成功だけでなく、長期的視点でコミュニティ全体や社会に良い影響を与える持続可能な行動を選択することを促します。

そして 1943 年、国際ロータリーはこの「四つのテ

スト」を公式に採択し、職業奉仕の理念を推進するための重要な行動規範と位置づけました。

日本のロータリークラブで親しまれている「四つのテスト」という現在の和訳は、1954 年に全国のクラブから公募されたものです。

当時、70 件以上寄せられた応募の中から、最も適切に原語のニュアンスを表現している翻訳が採用されました。

特に「4-way」をどのように訳すかが議論されましたが、どのような状況や場面にも適応しうる判断基準として、四方から物事を考えるという意味合いが込められ、現在の標準邦訳として定着しています。

これにより、日本の会員にも普遍的な倫理指針として広く浸透することになりました。

「四つのテスト」に関するよくある質問

1. 「四つのテスト」は、どのようなきっかけで生まれたのですか？

1932 年の世界大恐慌下で、ハーバート・J・テラーが倒産寸前の会社を再建するために考案したのがきっかけです。彼は全従業員が共有できる普遍的な倫理指針として 4 つの問いを作り、ビジネスのあらゆる局面に適用することで、会社の信頼を回復させました。

2. ロータリークラブの会員は「四つのテスト」を具体的にどのように活用しているのですか？

日々のビジネスや個人の意思決定における倫理的な物差しとして、またクラブの例会で唱和して理念を再確認したり、スピーチや卓話のテーマとして自身の経験と結びつけ会員同士で共有したりすることで理解を深めています。

3. なぜ「四つのテスト」はロータリークラブでこれほど重要視されているのですか？

ロータリーの根本理念「超私の奉仕」を実践するための、具体的で分かりやすい行動指針です。人種や宗教、国籍を問わず誰もが適用できる普遍性を持ち、会員の倫理観を高め、社会からの信頼を築くための基礎となっています。この指針は、ロータリーの基本理念である「超私の奉仕」を実践するための具体的な手段であり、世界中の会員の活動の基盤を形成しています。

幹事報告

小林信広 幹事

- ① 来週13日は休会です。
- ② 現況報告書の会員ページに訂正がある方は、幹事が原澤さんに申し出て下さい。
- ③ 米山梅吉記念館で秋季例祭が開かれます。参加を希望する方は幹事までお知らせ下さい。
- ④ 令和8年熊本地震の支援金要請がガバナー事務所から届いています。再来週から義援金BOXを用意します。9月15日が振込期限です。ご協力宜しくお願いします。

新入会員の入会式



くさか けんと
日下謙人君 (MINAKAMI TOWN.EXE チームオーナー)



スマイルBOX報告

関美津男 委員

石坂 一男・小林 信広

- ①7月27日、当クラブから5名で新潟万代RCに表敬訪問に行ってきました。
- ②会員・各委員長の皆様、本日の例会運営を宜しくお願い致します。

生方 彰

本日、沼田税務署署長 丸山博様の卓話を記念致します。丸山博様にはご多忙の中、お越し頂きご講演を頂けます事に心から感謝申し上げます。お話がとても上手な丸山署長様の卓話を楽しみにしております。

赤井 幸夫

丸山沼田税務署長の来訪に感謝して。

星野 信一

妻の誕生日に際しキレイな花を送って頂きありがとうございます。中々例会に出席出来なくて申し訳ありません。酷暑の夏を迎えております。会長・幹事をはじめクラブ会員の皆様、体調管理に注意し猛暑を乗り切ってください。今回、熊本地震で災害に遭われた皆様に心よりお見舞い申し上げます。

堤 浩恵

自分の誕生日にたまたま茶会も重なり、紅白の着物にしてみました。今までのご縁とこれまでこれた事に感謝し、着物の様に気を引き締めつつラストの40代を楽しみたいと思います。

連名 (武井正男・本山佳宏・古池好幸・金井康二・植村仁・柏井千恵子・中西徳弥・高橋昭紀・原澤ふじ子・小澤博之・坂井隆・木村修洋・関美津男・齋藤豊・小曾根一雄・島田崇弘・富井潤・堤浩恵・林秀彦)

①沼田税務署長 丸山博様、ようこそいらっしゃいました。

②日下謙人くん、ようこそ！ 入会おめでとうございました！

ロータリー米山記念奨学生



セキ・ワカエイさんより近況報告がありました。

中学生野球大会について

高橋昭紀 委員長



奉仕プロジェクト委員会より、10～11月に開催される沼田中央RC旗中学生野球大会への協賛のお願いがありました。

本日の卓話



沼田税務署長 丸山 博 様

「お札のはなしと富士山紀行」と題して、お札の肖像となった人物について、お札のデザインについて、お札の偽造防止技術について、分かりやすく楽しい卓話をして下さいました。また、お札のデザインにも何回が使われている富士山の美しい画像や富士山世界遺産センターも紹介して下さいました。

